



平成27年4月13日

各 位

上場会社名 津田駒工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 高納 伸宏
 (コード番号 6217)
 問合せ先責任者 専務取締役総務部長 竹鼻 達夫
 (TEL 076-242-1110)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年1月19日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年11月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年12月1日～平成27年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,500	250	250	200	3.13
今回修正予想(B)	17,600	△200	△200	△200	△3.13
増減額(B-A)	△3,900	△450	△450	△400	
増減率(%)	△18.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年11月期第2四半期)	18,943	△544	△576	△566	△8.86

平成27年11月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年12月1日～平成27年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	45,000	800	800	700	10.95
今回修正予想(B)	40,100	350	350	300	4.69
増減額(B-A)	△4,900	△450	△450	△400	
増減率(%)	△10.9	△56.3	△56.3	△57.1	
(ご参考)前期実績 (平成26年11月期)	34,735	△1,207	△1,161	△1,263	△19.77

平成27年11月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年12月1日～平成27年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,500	200	200	150	2.35
今回修正予想(B)	16,200	△50	200	150	2.35
増減額(B-A)	△3,300	△250	0	0	
増減率(%)	△16.9	—	0.0	0.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年11月期第2四半期)	17,975	△450	△430	△444	△6.96

平成27年11月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年12月1日～平成27年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,000	600	600	500	7.82
今回修正予想(B)	36,700	350	600	500	7.82
増減額(B-A)	△4,300	△250	0	0	
増減率(%)	△10.5	△41.7	0.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成26年11月期)	32,587	△913	△630	△788	△12.34

修正の理由

(連結)

当第1四半期の業績は、繊維機械事業におきましては市場環境の改善が見られましたものの、主力市場であります中国市場の落ち込み等から売上高、損益ともに当初予想を下回りました。また、工作機械関連事業では、工作機械業界の回復に伴いNC円テーブルの受注が回復してまいりましたが、自動車業界で春以降の新たな生産システム構築の実行を控えて一時的な停滞が見られましたことから、当初期待した伸びには至りませんでした。

一方、第2四半期以降につきましては、繊維機械事業ではエアジェットルームを中心に中国やインドなどの市場で需要が回復すると見込んでおります。工作機械関連事業では、自動車業界の設備投資の本格化が見込まれますことから、堅調に推移すると予想しております。このため、全体では概ね当初予想した水準を維持できると考えております。

このような状況から、第2四半期(累計)連結業績予想に関しましては、第1四半期の落ち込み分を反映し、誠に遺憾ながら、売上高17,600百万円、営業損失200百万円、経常損失200百万円、四半期純損失200百万円に下方修正いたします。

また、通期の業績につきましても同様に、売上高40,100百万円、営業利益350百万円、経常利益350百万円、当期純利益300百万円に下方修正いたします。

なお、詳細は本日開示いたしました「平成27年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載のとおりであります。

(個別)

業況については上記のとおりであります。

第2四半期(累計)の売上高は16,200百万円、営業損失50百万円に下方修正いたします。経常利益、四半期純利益につきましては子会社配当金等の計上を行いましたことから修正はありません。

通期の業績につきましては、売上高36,700百万円、営業利益350百万円に下方修正いたします。経常利益、当期純利益につきましては、第2四半期(累計)と同様、修正はありません。

(注)上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上